

春宅会 新組織紹介

ご挨拶



春日部市在宅サービス多職種連絡協議会 会長 竹田 広樹
 今年の7月に春宅会会長を拝命いたしました春日部市医師会の竹田広樹です。前山崎会長の後を受けての就任は自分には荷が重いですが、一生懸命頑張る所存です。昨年は医療介護連携研修交流会が10回を数え、五周年記念誌も発刊されました。今年は新たなスタートを切るはずが、年初からの新型コロナウイルス騒動で停滞をやむなくされている現状です。しかしながら、医療職と介護職の連携の必要性は、こんな時だからこそなおさら重要になってくると思います。皆様と共に春宅会が充実するよう努力いたしますので、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

副会長就任のご挨拶



春日部市在宅サービス多職種連絡協議会 副会長 遠藤 賢
 新型コロナ感染者数が再度増加し、第二波が囁かれた7月、春宅会副会長を拝命いたしました。よろしく申し上げます。高齢者数が急増する春日部市において介護サービスと医療介護連携は途切れさせる事ができません。しかし、自粛期間が続き通所訪問面の制限が生じ、病状を共有する事もままならなくなりました。今後、介護と医療の連携を図るために、遠隔診療、Zoomなどの知識を取り入れる必要があります。平成27年から続く春宅会の知識に新たにICTが加わるように、会員の皆様方に御教授、御指導をよろしく申し上げます。

春日部市在宅サービス多職種連絡協議会委員に就任して



春日部市医師会会長 中村 靖史
 春日部市医師会の中村靖史でございます。この度、連絡協議会委員に就任させていただきました。宜しくお願いいたします。2025年には、高齢人口のピークを迎えようとしています。春日部市の高齢化率は、県内でも屈指の状況です。更に、2025年以降のアフターピークにこそ多くの問題が待ち構えています。医師会はじめ色々な職種で、より良い解決策を模索していかなければなりません。また、新型コロナも大きな問題です。各職種の職員個々が手指衛生はじめ感染対策など問題意識を持って職にあたる事は勿論のことですが、見えない敵に対してどんなに対策をとってもクラスター発生の危険が無くなる訳ではありません。このような状況の中で、各施設間の迅速な情報交換も感染拡大防止に役立つものと考えています。色々な問題が山積していますが、協議会全体で協力関係を構築していくことが重要でしょう。

ご挨拶



春日部市鍼灸マッサージ師会会長 野川 昌弘
 今年度から春日部市在宅サービス多職種連絡協議会の委員として参加させていただいております。一般社団法人春日部鍼灸マッサージ師会の野川昌弘と申します。今般の新型コロナウイルスの影響で、今後ますます地域包括ケアシステムが重要になってくるでしょう。地域での生活を支える身近な存在として、鍼灸マッサージ師会も多職種連携の一員となり、多くの皆様に認知していただけるように積極的に協力させていただきたいと思っております。

ご挨拶



地域包括支援センター代表 伊藤 衛
 前任の長谷部朋子様の任期満了に伴い、本年度より春宅会に参加するようになった、伊藤衛と申します。春日部の在宅医療・介護を考えるメンバーの一員になれた事に喜びを感じると共に、身の引き締まる思いがいたします。高齢化が進む中、安心した在宅生活を続けていくために『患者様・利用者様・ご家族様が幸せに生活できる事』を目標に、在宅医療・介護について考え、話し合っていきたいと思っております。皆様ご指導のほど、宜しくお願いいたします。

春宅会就任挨拶



春日部市健康保険部長 新井 道彦
 本年4月の人事異動により、春日部市健康保険部長に就任しました新井と申します。本市では、医療・介護・予防・住まい・生活支援を切れ目なく提供する地域包括ケアシステムを推進しており、在宅医療・介護連携を推進する春日部市在宅サービス多職種連絡協議会の活動は、欠かせないものとなっております。今後も、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

春しん

2020年(令和2年) 第9号誌
 令和2年12月発行

【発行元】
 ☆春日部市地域包括ケアシステム推進センター(春進センター)
 ☆春日部市在宅サービス多職種連絡協議会(春宅会)



健康フェアは、コロナ禍のためオンライン化しました。春宅会「いきいき先生」！春進ホームページに掲載中！一部抜粋し、ご紹介いたします(^^)/

私は、いきいき先生と申します！



皆さん、こんにちは！
 私は、いきいき先生と申します。
 これから、未来の自分に送る春日部市の医療と介護を結び取り組むについて見ていきたいと思います。

令和2年度 健康フェア

～知って得する！ みんなで健康づくり～



健康フェアのウェブサイト開催期間は、令和2年12月1日～令和2年12月31日まで開催しました。その後は、春進センターの紹介動画のみ、春進センターのホームページから視聴できます。

【健康づくり関係団体】

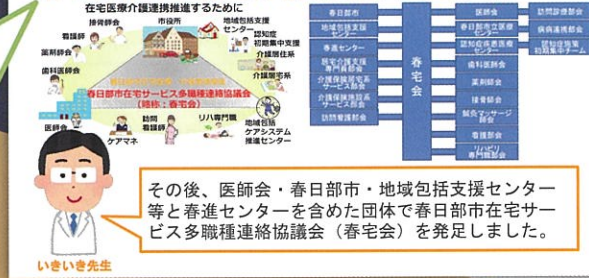
- ♡春日部市医師会
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会
- ・春日部市の医療と介護をよりよい未来にするための取り組みについてご紹介いたします。
- ・医療と介護でお困りの時の相談窓口や春日部市における、市民向けの講座や講演会の取り組み内容を知ることができます。(動画YouTube)

- ♡春日部市薬剤師会
 「セルフメディケーション」「かかりつけ薬剤師」について啓発アニメ動画で知ることができます。(動画YouTube)

- ♡春日部市接骨師会
 春日部市接骨師会の活動と柔道整復師の仕事について学ぶことができます。(資料)

- ♡春日部市鍼灸マッサージ師会
 春日部鍼灸マッサージ師会の活動紹介と自宅でもできるセルフツボケアについて学ぶことができます。(資料PowerPoint)

春日部市の医療と介護を支える15団体



その後、医師会・春日部市・地域包括支援センター等と春進センターを含めた団体で春日部市在宅サービス多職種連絡協議会(春宅会)を発足しました。

春日部市地区在宅歯科医療支援窓口

訪問診療を受けたい
 ・歯科医院を紹介して欲しい
 ・車で歯科医院に通いたい

全てご対応出来ます！
 どのようなことでもお気軽にご相談下さい！

歯磨き、うがいが出来ないから口腔ケアをして欲しい

春日部市地区在宅歯科医療支援窓口
 TEL: 090-2253-8020

春日部市にお住まいの方の拠点は春日部市地区在宅歯科医療支援窓口が相談窓口になっています。電話には専任の歯科衛生士が対応しています。

- ♡春日部市介護保険課
 春日部市独自の介護予防体操「春日部そらまめ体操」(動画YouTube)
 高齢者における新型コロナウイルス感染予防と健康管理

相談に困った時の主な問い合わせ先

- ・地域包括支援センター
- ・春日部市地域包括ケアシステム推進センター
- ・春日部市地区在宅歯科医療支援窓口



春日部市内では相談先は様々ありますが今回春宅会に所属している包括支援センター、春進センター、歯科拠点を抜粋してお話したいと思います。

- ♡春日部市歯科医師会
 ・日常生活の中で自分でもできる早期発見のためのポイントをご紹介します。
 ・埼玉県在宅歯科医療推進窓口の案内について知ることができます。
 ・歯、口腔の健康づくりが認知症予防、糖尿病予防に繋がっていることを学ぶことができます。(動画YouTube)

- ♡春日部市助産師会
 春日部地区助産師会の活動について知ることができます。(動画YouTube)

- ♡春日部市精神障害者家族会
 ひだまり
 春日部市精神障害者家族会ひだまりの紹介を知ることができます。(資料PDF)

地域包括支援センター

春日部市東部地区	社会福祉法人 春日部市 春日部市東部2-24-1	電話: 048-756-1773
春日部市中部地区	社会福祉法人 春日部市 春日部市中部2-1-1	電話: 048-734-7631
春日部市西部地区	社会福祉法人 春日部市 春日部市西部2-1-1	電話: 048-734-7631
春日部市南部地区	社会福祉法人 春日部市 春日部市南部2-1-1	電話: 048-734-7631
春日部市北部地区	社会福祉法人 春日部市 春日部市北部2-1-1	電話: 048-734-7631

各圏域には1カ所ずつ、高齢者の生活を総合的に支援していくための拠点として地域包括支援センターを設置しています。春日部市は全部で8カ所あります。

春日部市地域包括ケアシステム推進センター

在宅医療や介護サービスに詳しい職員(看護師)も常駐しておりますので、お気軽にご相談下さい！

春日部市地域包括ケアシステム推進センター
 TEL: 048-745-8651

春日部市においても、市から委託を受けた春日部市地域包括ケアシステム推進センター(春進センター)が医師会等・春日部市・地域包括支援センターと連携し医療介護システムを推進する役割を担っています。

医療介護職向けの研修、交流会の開催

オンライン開催の様子

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために会場の開催は行わず、Zoom・YouTubeを用いたオンライン開催の取り組みをしています。

困った時は、まずはお住いの地区の各地域包括支援センターにご相談ください！

春進センターでは、研修のオンライン化を進めています。多くの皆様の参加をお待ちしています。また各地域包括支援センターによっては、地域ケア会議の「ZOOM」での開催が行われています。

第12回春日部市医療介護職連携研修・交流会 (春コン)

令和2年11月10日(火)開催



春日部市長・石川良三様より研修に寄せてビデオメッセージをいただきました。

医療・介護の専門職の皆様が在宅医療・入院医療の対応について共通認識を持ち、医療と介護との連携による切れ目のない支援を行うことで、市民の方々が、住み慣れた自宅、地域でその人らしく安心して在宅生活を送ることができるものと考えております。今後におきましても、地域包括ケアシステムの一層の推進に向けご協力をお願い申し上げます。

**コロナに負けない！
未来都市・春日部！頑張ろう！**



・できる限り気楽に話し合える場を作っていく。
・ケアマネジャーが大事な要の部分を持っている。それぞれの職種の方々と密接に連絡を取りディスカッションする場を頻りに作っていただくと、訪問事業の成功にも繋がっていくのではと考えております。

春宅会 竹田広樹会長

医療との連携についての課題と現状が具体的な例とともに挙げられてとても良かった。病院での連携には、ケースワーカーなどが仲立ちになるが、診療所などの場合は、なかなか難しいのが分かった。ケアマネジャーを中心に診療所内の看護師、門前薬局などの多職種に働きかけていくのが重要と思われる。(薬局/薬剤師)

会場に集まるよりも気軽に参加できる。(訪問事業所/看護師)

生活期や訪問に興味があるので有益な情報が得られた。(病院/リハビリ)



・訪問看護からは医療側からの情報提供の問題点への提言がありました。重症患者さんを安心して看護できるように春宅会でも話し合っていきたい。
・訪問介護…定期巡回、24時間365日の緊張感が絶えないお立場の仕事。今後も頑張ってください。
・通所リハビリ…病院に出来ない患者さんとそれを支える家族をも含めて、重要な立場にある。今後もいろいろな提言取り組みに頑張ってください。
・ICT医療情報ツールの活用について、個人、組織としても増やして共有していければ患者さんのために有効なケアに繋がると思う。今回も大変有意義なご講演をいただき有意義な交流会になったと思います。
春宅会 遠藤賢副会長

医療とつながる訪問事業

一般社団法人春日部市医師会立 訪問看護ステーション藤 看護師 千葉 妙子

夜間研修に行くのが困難でも、あとから見られるのが良い。事業所内で複数名で視聴可能でメリットがある。音声が届く感じが良かったのが残念です。マスクは必要でしょうか？ (地域包括/看護師)



訪問事業において医療介護の連携の必要性を改めて認識しました。各施設の特徴や業務内容また、考え方、視点の差などを把握できた点が良かったと思います。(行政/歯科衛生士)

医療とつながる訪問事業

三浦医院 理学療法士 坂田 雄



普段お話を聞く機会がなかったので貴重だった。情報共有の重要性の再認識、早期の介入と情報提供、今後のICTについても考えさせられる内容だった。(病院/看護師)

患者さんに医療、介護の相談をお受けすることが多いため、これまでの研修会で得た情報を提供することができています。多職種が連携することでそれぞれの職種から様々な課題も見えてきますしご意見をお伺いすることでより良いお一人お一人のご要望に合った医療介護がご提供できると感じます。春日部市は全国的にも高齢化が急速に進む地域であり、これから数年の日本のモデルケースになることもあるのではと思います。自身も積極的に勉強させていただきたいと思っております。(歯医診療所/歯科医師)

テーマが広く漠然としているように感じる。各事業所がどのようなときに医療機関と連携をとる必要性を感じているのか、また医療機関においてもどんな時に在宅サービスと連携をとる必要性を感じているのかを、医療機関の経営やマンパワーなど社会的な状況も踏まえて議論していくほうが良いのではないかと。(地域包括/社会福祉士)

**オンラインに
全集中！**



オンライン研修へのご参加ありがとうございます。参加は簡単にできますので、次回もたくさんの方の参加をお待ちしています。(春進センター)

課題とと思っている内容が同じでした。今後の取り組み内容がさらに明確になりました。(訪問事業所/リハビリ)

第11回春日部市介護事業部門連携研修・交流会 (春コン・ケア)

令和2年8月19日(水)開催

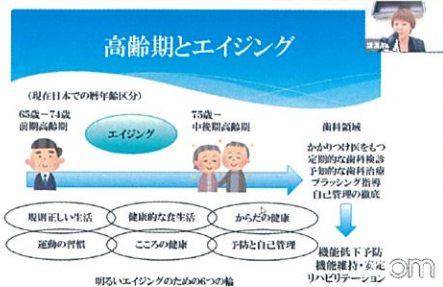
第11回 春日部市介護事業部門 連携研修・交流会

歯科領域における地域多職種連携と
口腔内の基本知識

春日部市歯科医師会
高野歯科医院 高野 梨沙氏



高野歯科医院
高野 梨沙先生



- 迅速な連携のために必要な情報
- 住所・氏名・性別・生年月日・連絡先(電話番号)など基礎データ
 - かかりつけ医療機関の有無(かかりつけが複数ある場合も可)
 - 全身状態 → ADL(座位や歩行能力)の有無(呼吸器・循環器)
 - 基礎疾患(高血圧・糖尿病・脂質異常症)の有無
 - 薬剤服用状況(処方薬・処方外薬)
 - 既往歴(手術・入院歴)
 - 家族構成の有無・介護歴の有無
 - 介護保険の状況
 - 在宅医療・介護サービス利用の有無
 - 口腔内の状態(歯周病・歯肉炎)

まとめ

口腔の健康を保つために
正しい知識と現状の理解が必要
口腔内に思いをもち、現状が把握できるように努める

ご本人・ご家族
高齢者に対する理解を深め、専門家の助言・指導のもと、自分で行えるケアを行う
むし歯や歯肉炎などの口腔疾患を予防し、歯科治療を受けて咬合機能を高く
かかりつけ医をもつ。適切なケアを受ける。適切なケアを受ける。

多職種連携
日常的なケア(歯磨き・歯垢の除去)が重要
食べにくい・飲みにくいなどの症状が現れる場合は、早めに専門機関へ相談



春宅会 竹田広樹会長

7月より、山崎前会長より引継ぎ会長を拝命いたしました。コロナ禍での新しいかたちでの「春コンケア」。今回が初めての取り組みです。歯科領域の研修はあまりなかったので皆さんの良い学びになると思います。

春日部市在宅サービス多職種連携協議会 (春宅会)

会長：竹田 広樹 (春日部市医師会副会長)
副会長：遠藤 賢 (春日部市医師会副会長)
副会長：南本 浩之 (春日部市リハビリを考える会会長)

委員
春日部市医師会・歯科医師会・薬剤師会・接骨師会・鍼灸マッサージ師会
春日部市立医療センター・認知症疾患医療センター(武里病院)
地域包括ケアシステム推進センター
看護部会・リハビリ部会
地域包括支援センター・居宅介護支援専門員・
介護保険在宅サービス・施設系サービス・訪問看護部会
春日部市健康保険部部長・健康保険部次長兼健康課長・介護保険課課長

以上22名

春日部市介護保険課より
令和2年7月31日現在、春日部市の65歳以上の高齢者人口は71770人。市の総人口の30.7%、近隣市よりも高齢化率は高い。要介護認定者10581人。要介護認定者出現率は14.7%で、今後も増加が予測されます。令和3年～5年までの第8期介護保険事業計画作成年度にあたり、6月に介護事業所へアンケートを実施。多くの方々からご回答をいただき有難うございました。サービス基盤の整備、地域共生社会の実現等のため計画案に反映させていきたいと思っております。

<第11回春コンケアアンケートより>

- ★ZOOM方式で参加を選択した理由は何ですか？
・感染防止。安心。時間短縮。・ZOOMが使い慣れていた。
- ★YouTube方式で参加を希望した理由は何ですか？
・職場で参加しやすい。
・ZOOMで双方向で拝聴しなかったが、診療時間の合間となるのでオンデマンドでできるYouTubeに今回はしました。
・直接参加が難しく後日でも視聴可能であるYouTubeを選択した。日程調整が困難。期限内で視聴ができる。
・業務の調整をつけやすい。当日参加できなかったため。職場で相談して決定した。気軽に参加できる。
・感染対策。職場にZOOM式の手段がなかった。・何度も動画を戻して資料や講演を確認できるため。
- ★希望した方式で研修に参加した感想は？
・聞き取りやすく今後もオンラインで参加したい。・肩に力が入らず参加できた。
・プライベートな時間や出先で研修が受けられた。法人や事業所内で研修が受けられる仕組みができると参加者も増えるのではないかと。
・動画の視聴方法なので、再確認したい場合に前に戻れて、非常に有難く感じた。
・ZOOMでの研修でも、説明内容を理解することは、実際の会場での研修と差がないことが分かった。

<質問と回答(抜粋)>

- Q：嚥下摂食リハビリテーションを行っている施設では、STのいる老健さんが思い浮かびますが、ドクター・歯科医師に依頼することも可能なのでしょうか？ 相談窓口ご連絡すればよいのでしょうか？ (CM/居宅)
- A：歯科医師により、在宅における摂食嚥下リハビリテーションを実施することは可能です。拠点窓口へご連絡、ご相談ください。なお、専門的摂食嚥下リハビリテーションを実施する医師は限られており、通常の訪問歯科診療同様事前の調整が必要ですので、早めのご連絡をお願いいたします。